
施工マニュアル

・アイバリア ・アイバリアTK-8

本施工前に必ず、事前テストを実施して確認をして下さい。

塗布器材

刷毛、ウェス、フラットモップ等、均一に塗布できるもの。専用器具はありません。

塗布器具、拭取り材料は必ず乾燥した、キレイな状態のものを使用して下さい。

洗浄

塗布前は必ず洗浄をおこない、キレイな状態で塗布します。

イシクリーンシリーズを使用して下さい。(カタログを参照して下さい。)

乾燥

対象素材が十分に乾燥していることが、塗布施工するにあたり必須条件となります。

○洗浄後、24時間以上の乾燥時間をお勧めします。

仕上げ方法

仕上げ状態を選択して下さい。仕上げ方法により塗布方法が異なります。

- ・ 艶あり仕上げ（光沢あり） ×滑る場合があるので注意！確認して下さい。
- ・ 艶消し仕上げ（光沢なし）

塗布方法

- ・ 艶あり仕上げ（光沢あり）⇒ 塗布膜を残す方法

×鏡面（研磨面）ではムラが出やすく、膜もはがれやすいため避けて下さい。

塗 布

原液を刷毛、ウェス、フラットモップ等で均一に塗布して下さい。
目地を塗布する場合は、目地部分を先に塗布してから、石材タイル面に薄く、やや押し付け気味に縦横に一回ずつ塗布します。

養 生

6時間以上は水がかからないようにして下さい。
24時間は一般歩行を避けて下さい。
養生時間は気温や天候により変わります。

・ 艶消し仕上げ（濃色・光沢はなし） ⇒ 塗布膜を残さない方法

塗 布 原液を刷毛、ウェス、フラットモップ等で均一に塗布して下さい。
拭取り作業は、すぐに手作業によるものとなりますので手の届く狭い範囲に塗布を行なって下さい。
目地を塗布する場合は目地部分を先に塗布して下さい。

拭き取り 塗布後、30 秒前後（※）経過したら布・紙ウェス等で
ていねいに石材、タイルに樹脂を刷り込むようにして、表面に残った樹脂分の拭き取りをします。
⇒ 気温、石材の状態によって時間は変わります。
※放置時間が長すぎると、硬化が始まり拭き取りにくくなります。
拭き取りが不十分だと、ムラが生じます。

再塗布 状況に応じて、追いかけて、前記と同じ方法でもう一度繰り返し塗布拭きとり作業を行なって下さい。

養 生 6時間以上は水がかからないようにして下さい。
24 時間は一般歩行を避けて下さい。
養生時間は気温や天候によって異なります。

注意点

本体から他の器に移して使用する場合、早目に使いきって下さい。
余った液剤は戻さずに廃棄して下さい。

【標準塗布量目安・面積/L】

御影石	鏡面(研磨面)	30 m ² ~
御影石	凹凸(ジェットバーナー)面	20~30 m ²
磁器タイル	凹凸面	30~50 m ²
玄昌石・スレート	割肌	20~40 m ²

※ 上記の塗布量は目安です。事前に塗布量と仕上り状態を確認して下さい。

※ 目地の幅・面積により上記の目安塗布量より少なくなる場合があります。

仕上がり確認

艶や濃色の色合いは、翌日に乾燥して落ち着いた状態で確認して下さい。

メンテナンス

汚れが付着しないというものではありません。汚れの付着力が弱く、染みを防ぐものです。
よって、最小限の清掃メンテナンスは必要です。

日常

除塵を主にして、自在ホウキや掃除機で吸引します。

必要に応じて、洗剤を使用してモップ拭きや自動洗浄機で洗浄をします。

定期

中性洗剤「イシクリーンスーパーSP」や「メンテクリーナー」を基本として、
ナイロンブラシや白パットでポリッシャー洗浄を実施します。

汚水は必ずバキュームで吸引して、リンスは十分におこなって下さい。

注意

×強アルカリ洗剤と塩素系洗剤は使用しないで下さい。

アイバリア・アイバリアTK-8の施工にあたって

1. 下記の場合には、**施工は避けて下さい**。

① 天候 ー特に外部での施工ー

a. 雨天時での施工

施工前／施工中／施工後に過剰な湿気や水がかかると、ムラになり白く固まってしまいますので雨天時には施工しないで下さい。乾燥養生の間にも雨があたらないよう、施工後の天候にも気をつけて下さい。

b. 暑い時期／気温25℃以上での施工

寒い時期／気温5℃以下での施工

石材が熱いと乾燥が早すぎ、拭き取りがうまくいきません。

② 石材の状態

a. 濡れている状態／湿気の多い状態

b. 石材下部から水が染み上がっている状態ー斑点状

c. 目地周辺に水やコーキング材の油分シミがある場合

d. ワックスが塗布されている、またはされたことがある石材

特にバーナー等の凹凸仕上げ面では、石材の空隙に浸透したワックスを完全に除去することが難しいため。

⇒いずれの場合も保護剤の均一な浸透が妨げられるため、色ムラが発生します。

2. 均一な色相に仕上げるための確認作業

新築時においても塗料、コーキング、モルタル等が付着していることが、多くありますので、必ず除去して下さい。

特に目地周辺では、それらが石材側面より染み込んでいることがありますので、水を染みこませ、色合いや乾燥具合などで確認して下さい。

3. 裏面／側面処理材として使用しないで下さい。

セメントモルタルやコーキング材とは接着しません。

4. 剥離について

専用剥離剤「イシノールハクリ」と「ネンドル」による湿布吸着工法で剥離することができます。

⇒再塗布を前提とした剥離をする場合は弊社へ、ご連絡下さい。

【注意事項】

- ご使用に関しては、施工マニュアルを必ず読んで下さい。
- 危険物に該当しますので、火気には十分注意して下さい。
- 有機溶剤を含んでいますので、室内での作業は換気を十分に行い、必要に応じ有機ガス用防毒マスクなどを着用して下さい。
- 取り扱い、皮膚に触れないようにし、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用して下さい。
- 眼に入った場合は、直ちに大量の水で良く洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚や作業着に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗い落として下さい。
- 容器から出す場合は、こぼれないように注意して下さい。もし、こぼれた場合はウエスなどで拭き取って下さい。
- 保管場所については、直射日光を避け、30℃以下の換気の良い涼しい場所で施錠をし、火気熱源から離れた場所に保管下さい。
- 容器のフタは、薬剤を出す時以外はしっかりと閉めて下さい。
- 他の溶剤を混合することなく、原液を使用して下さい。
- スプレー塗布は絶対に行わないで下さい。(厳禁)
- 安全な取り扱い、使用上の注意、保管方法の詳細につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。



〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8
Tel: (0258) 32-4453 Fax: (0258) 32-4669
URL <http://www.konsho.co.jp>